



そまらずし作りで交流

■別府校区で年末の恒例行事となっている高齢者と子どもたちのふれあい交流「そまらずし作り」が12月21日、別府地区公民館で行われ、約200人が参加しました。



交通安全を呼び掛ける

■桜山サッカースポーツ少年団による交通安全キャンペーンが12月25日、鹿児島銀行前の国道で行われました。参加した団員は「安全運転をお願いします」とドライバーに声をかけながら啓発チラシなどを手渡していました。



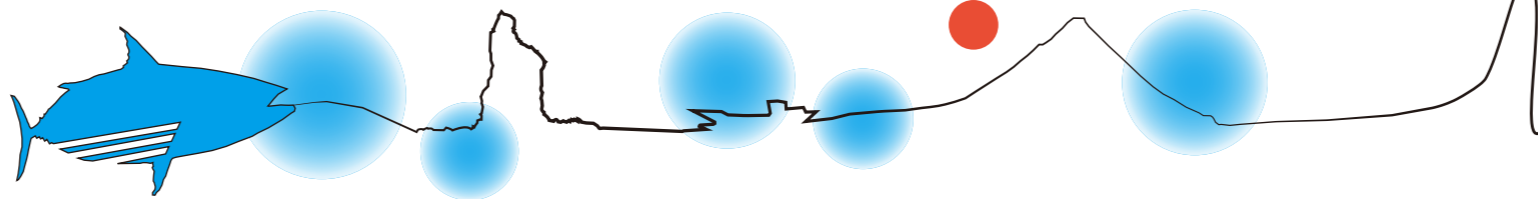
田布川集落で鬼火たき

■1月11日、田の神様近くの田んぼで行われました。参加した子どもたちは今年の抱負を宣言した後、手製の弓矢でミカンを的にした願掛けを行いました。その後やぐらに向けて火矢を放ち、火がつけられました。



金山いろはカルタ

■1月12日、金山小学校で行われ、金山小学校の児童や地元住民が参加しました。読み札が読まれると、子どもたちは特大カルタをわれ先に取り合っていました。



ほっとホット フォトニュース



研究の成果を発表

～鹿児島水産高校課題研究(企業連携推進)発表会

鹿児島水産高校食品工学科の3年生が、1学期から研究・開発を行い、その研究の成果を発表する課題研究発表会が12月17日、地場産業振興センターで行われました。

生徒が行う研究・開発を企業と連携することでよりよいものを作り、地域の発展につなげていくことを目的に、今回初めて市内加工業関係者9名をアドバイザーとして迎え、行われました。また、市内外の中学生約120人も発表会を見学しました。

今回発表した5つの班の生徒たちは、研究の成果を発表し、アドバイザーらの意見を真剣なまなざしで聞いていました。水高バーガーの開発に取り組んだ、西垂水正志さんは、「私たちが研究した成果が、将来的に枕崎の名産品とかがつながっていったらいいなと思います」と話していました。



100歳おめでとうございます

～畠野イテさん(立神本町)

畠野イテさんが12月30日、めでたく100歳の誕生日を迎えられ、1月6日に市と市社会福祉協議会から花束と祝い金が贈られました。

畠野さんは若くにご主人を亡くしてから、女手ひとつで4人の子どもを育てられました。

長寿の秘訣は、一生懸命働くことだそうです。以前は鯉節商をはじめとする、さまざまな職種の仕事をしていたそうです。

畠野さんは「100歳まで生きるのは苦労も多かったけど、今は子どもや孫がよくしてくれてとても幸せです。頑張って働いたかいがありました」と話していました。

これからも、元気で長生きしてください。



①子どもたちとスタートする猫ひろしさん ②トークショーをする猫ひろしさん ③最高齢出場の柳善次郎さん(79歳・天草市) ④お母さんとゴールする最年少出場の女の子(2歳) ⑤最後まで競り合うランナー

新春の枕崎路を駆け抜ける ～第37回枕崎新春かつおジョギング大会

第37回枕崎新春かつおジョギング大会が1月26日、市営野球場周辺、火之神方面への1、2、4、10kmの4コースで行われました。遠くは福岡市など、県内外から約600人が参加しました。

昨年に引き続き、今回も「枕崎鯉節大使」でお笑いタレントでマラソン選手の猫ひろしさんが招待選手として参加。2kmと10kmの部に出場したほか、トークショーや撮影会をしたりと大会を盛り上げていました。

各部での優勝者は次のとおりです(敬称略)。
【1km・小学1～3年生】男子=小田優声、女子=松島明里、
【2km・小学生】男子=川崎麗央、女子=古川結美【2km・中学生】女子=西田明代【4km・中学生】男子=茅野雅弘、女子=上迫華音【4km・高校生～39歳以下】男子=松園光二、女子=中村みどり【4km・40歳以上】男子、若狭俊一、女子=有木千代子、【10km・高校生～39歳以下】男子=濱崎泰博、女子=畑野晴美【10km・40歳～59歳以下】男子=大野誠一、女子=宿里正子【10km・60歳以上】男子=白石照昭、女子=古川るみ子

金山小児童が1日署長

～110番の日PR活動

金山小学校6年の下迫渉生くんと有馬美紗稀さんが110番の日の1月10日、枕崎警察署の1日署長を務めました。同署で向井浩署長から1日署長の委嘱を受けた後、金山小学校の児童18人とタイヨー枕崎店前で、警察が事件や事故など緊急時の通報内容を正確に把握できるようチラシなどを配布し、市民に協力を呼びかけました。

1日署長を務めた下迫渉生くんは「警察の仕事で知らないこともあったし、チラシを渡す時に受け取ってくれた人に喜んでもらえてよかったです。警察官になりたいと思うようになりました」と話してくれました。



市内学童が交流を深める

～第3回枕崎地区児童クラブ交流会

日常の遊びをとおして学童たちの友だちの輪(和)を広げることを目的にした、枕崎地区児童クラブ交流会が1月7日、妙見センターで行われ、市内全保育園から160人が参加しました。参加した児童たちはけん玉やお手玉、コマまわしなど昔ながらの遊びを楽しみ、交流を深めました。

参加した堀之口結子さん(まくらざき児童クラブ)は「私は3回目の参加だったけど、初めて参加する人もいて、たくさんの人と交流をすることができて良かったです」と話してくれました。